



おひさまきらきら えがおいっぱい なんざんようちえん

10月号

港区立南山幼稚園

平成29年9月29日

NANZAN Kindergarten



〒106-0046

港区元麻布 3-8-15

(3408) 4785

ホームページ : Nanzan-kg.

minato-tky.ed.jp

南山の校庭から見えた、「にじ」♪



オリンピック・パラリンピック教育推進事業

たくさん笑い、たくさん体を動かして遊びました。



校庭を思いきり走る5歳児。

チームで気持ちを合わせることも学んでいます。



幼児期に必要な運動は「遊び」から

園長 小久保 篤子

ある日の夕方、東京の空に美しい虹がかかりました。とても大きな虹でしたので、思わず職員みんな外に出て、美しい空をしばらく眺めていました。これからもずっと、子どもたちが安心して遊ぶことができる美しい空が続いてほしいと願うばかりです。

さて、9月末にオリンピック・パラリンピック教育推進事業の一環として開催した「親子で体を動かして遊ぼう」では、多くの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。終始、笑い声に包まれて、各学年とも親子で遊ぶことを十分に楽しんでいただけたのではないかと思います。

幼児は、心がうきうきしているときは自然に体が動き出します。そして十分に体を動かすことで、運動能力だけでなく、骨格や生理的な機能も発達させていきます。「もっと動きたい」という意欲が満たされることで、さらに「もう一度やってみたい」「もっと難しいことに挑戦したい」という意欲を引き上げていくことにつながります。また、体を使った遊びをバランスよく経験することで、我慢したり葛藤したりするなどのしなやかな心も備わります。

幼稚園教育において、運動の基本はまず「遊び」です。子どもたちの「もっとやりたい」という気持ちを引き出し、幼児期に必要な多様な動きを経験できる「遊び」をたっぷりとできる環境の工夫に努めていきます。

10月21日には、親子運動会を行います。保護者の皆様には準備等でご協力をいただきます。よろしくお願いいたします。

